

事業所職員向け 児童発達支援自己評価表

キッズボンド垂井

調査期間：令和5年 1月 4日～令和5年 1月 31日 回答職員数： 5名

| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点、課題や改善すべき点など |
|----------|----|---|----|-----|--|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 2 | 3 | ・コーナー遊びなど個々が安全に活動できるよう見守っている。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 2 | 3 | ・最低人数は満たしている。 |
| | 3 | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 2 | 3 | ・玄関の段差はあるが、訓練指導室からトイレまではバリアフリーになっており車椅子でも利用できる。 |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | 5 | 0 | ・生活同線は短く工夫し、身体が小さい幼児にも配慮している。常に安全と清潔に心掛けている。 |
| 業務改善 | 5 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 4 | 1 | ・毎日、ミーティングを実施しており全職員から意見を聞いたり課題を共有している |
| | 6 | 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 5 | 0 | ・業務改善をしていくミーティングを常に行っていきたい。 |
| | 7 | 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 5 | 0 | ・ホームページに公開している。 |
| | 8 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 1 | 4 | ・第三者の意見を取り入れ、改善につなげていきたい。 |
| | 9 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 3 | 2 | ・オンライン研修、実地研修など定期的には専門職による研修会を実施している。 |
| 適切な支援の提供 | 10 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか | 5 | 0 | ・Vineland-IIやASISTを実施し、専門職のスーパーバイズを受けて、客観的な評価のもと支援計画を作成している。 |
| | 11 | 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 5 | 0 | ・キッズボンドグループ共通のVineland-IIやASISTを使用している。 |
| | 12 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 5 | 0 | ・相談専門員と連携をとったり、キッズボンドグループ専門職のスーパーバイズを受けたりして支援計画書を作成しているが、“社会的責任”について、さらに学んでいきたい。 |
| | 13 | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 5 | 0 | ・支援内容や支援ニーズを職員間で共有し、個別のサポートに心掛けている。 |
| | 14 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 3 | 2 | ・原案を担当者が決め、職員のディスカッションで決定している。 |
| | 15 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 5 | 0 | ・個々の発達に合わせ、興味の幅が広がるよう様々な遊びを提供している。 |
| | 16 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか | 5 | 0 | ・支援計画に基づき、個別活動と集団活動を組み合わせている。 |
| | 17 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 4 | 1 | ・受け入れ前ミーティングを必ず実施、記録し、支援内容や役割を確認して行っている。 |

| | | | | | |
|--------------|---|---|---|---|--|
| | 18 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 4 | 1 | ・支援記録をまとめたり、口頭で気づきや変化を伝えあったりすることで次回の支援に役立てている。 |
| | 19 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 5 | 0 | ・記録用に個別の支援目標、支援内容が記載してあることで、誰もが支援計画に沿った記録がとれるようにしている。 |
| | 20 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか | 5 | 0 | ・原則、6か月に一度モニタリングを行っている。必要であれば前倒して実施する。 |
| 関係機関や保護者との連携 | 21 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 5 | 0 | ・必要に応じて、担当者会議を開催していただき参加していきたい。 |
| | 22 | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか | 4 | 1 | ・必要に応じて、関係機関との連携を取っていききたい。 |
| | 23 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか | 5 | 0 | ・医療ケアを必要とする子どもは現在のところいないが、今後利用した場合、関係機関と連携していきたい。 |
| | 24 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか | 5 | 0 | ・医療ケアを必要とする子どもは現在のところいないが、今後利用した場合、関係機関と連携していきたい。 |
| | 25 | 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか | 5 | 0 | ・在籍する園や関係機関との連絡を密にし、連携を図っていききたい。 |
| | 26 | 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか | 4 | 1 | ・就学判定時には、市教委との面談や特別支援学校への情報提供を行った。 |
| | 27 | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 5 | 0 | ・児童発達支援センターとの連携は出来ていないため、今後行っていききたい。 |
| | 28 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 1 | 4 | ・現在のところ一緒に活動できていないので今後積極的に取り組みたい。 |
| | 29 | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか | 3 | 2 | ・もっと自立支援協議会に参加していきたい。 |
| | 30 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか | 5 | 0 | ・定期的に保護者との面談や日々の連絡を通じ、成長の喜びを共感していけるよう心掛けている。 |
| 31 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか | 4 | 1 | ・定期的に保護者との面談や日々の連絡を通じ、レスパイトケアを心がけているが、まだ十分ではない。研修も受けたい。 | |
| 保護者への説明責任等 | 32 | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 5 | 0 | ・契約時に懇切丁寧に説明している。 |
| | 33 | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか | 5 | 0 | ・ガイドラインのねらい及び支援内容については、専門職によるスーパーバイズを受けて分かり易い表現で保護者に説明し、支援計画書の同意を得ている。 |
| | 34 | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 5 | 0 | ・事業所内で相談に応じる他、電話対応や必要な時には家庭を訪問し、傾聴したり、助言したりしている。 |
| | 35 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 0 | 5 | ・保護者会開催は必要だと思うが、実施されていない。 |

| | | | | | |
|---------|----|---|---|---|---|
| | 36 | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 5 | 0 | ・苦情があった場合には、担当職員が管理者に報告し、保護者と面談するなど速やかかつ適切な対応をとっている。 |
| | 37 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 5 | 0 | ・「通信」「活動予定表」を毎月発行して、保護者に配布、Facebookで活動の様子を伝えている。 |
| | 38 | 個人情報の取扱いに十分注意しているか | 5 | 0 | ・書類は鍵付書庫で厳重に保管し、破棄する場合はシュレッダーにかけている。HP上の写真にはモザイクをかけている。 |
| | 39 | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 5 | 0 | ・あいまいな表現は使わず、場合によっては視覚化して意思の疎通を図っている。 |
| | 40 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 1 | 4 | ・地域住民が参加できるイベントは実施していない。 |
| 非常時等の対応 | 41 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか | 5 | 0 | ・書類にして周知している。 |
| | 42 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 5 | 0 | ・毎月、避難訓練を実施している。指定避難場所への徒歩による訓練を実施した。消防署との訓練も実現したい。 |
| | 43 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか | 5 | 0 | ・医師の指示書に基づき、保護者より詳しく説明を受け、送迎時も含め対応に気をつけている。 |
| | 44 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 5 | 0 | ・医師の指示書に基づき、保護者より詳しく説明を受け対応している。 |
| | 45 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 4 | 1 | ・事業所だけでなく、グループ全体で共有している。 |
| | 46 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 5 | 0 | ・研修を定期的に受けており、職員会議などで、教室の実例をあげて話し合っている |
| | 47 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか | 5 | 0 | ・身体拘束について子どもと保護者に説明し、契約時に同意書に署名していただいている。その旨を運営規定に記載している。 |